

## 政策専門課程新時代・公共政策コース第2期 (平成25年10月29日～11月14日)

課 目 名	地域医療の課題と対策
時 限 数	2時限
担 当 講 師	<p>福島県立医科大学医学部 地域・家庭医療学講座 主任教授 葛西 龍樹          &lt;プロフィール&gt;1957年新潟県生まれ。1984年北海道大学医学部卒業。1992年カナダ家庭医学会認定専門医課程修了(ブリティッシュ・コロンビア大学)。医学博士。1996年北海道家庭医療学センター設立。2006年から福島県立医科大学医学部 地域・家庭医療部 教授。2010年から現職。英国家庭医学会正会員専門医(MRCGP)。日本プライマリ・ケア連合学会理事(国際キャリア支援委員会委員長)。著書に『家庭医療』(ライフメディコム)、『医療大転換-日本のプライマリ・ケア革命-』(ちくま新書)、編著に『スタンダード家庭医療マニュアル』(永井書店)、共訳書に『マクウィニー家庭医療学(上)』(ぱーそん書房)などがある。</p>
ね ら い	<p>世界で「家庭医」と呼ばれる専門医がどのような役割を持ち、なぜ日本の医療においてプライマリ・ケアの整備が必要なのかについて理解する。</p>
講 義 概 要	<p>『医療大転換-日本のプライマリ・ケア革命-』(ちくま新書)の例を参考に          して下記について考える。</p> <p>A. 立ち遅れた日本の家庭医療          (1) 日本の医療のどこが問題か          (2) 家庭医療で何が変わるか</p> <p>B. 家庭医療先進国の実践例          (1) ヨーロッパのプライマリ・ケア先進国          (2) ヨーロッパ以外のプライマリ・ケア先進国</p> <p>C. 福島での災害医療と家庭医普及          (1) 震災に対応できなかった従来の医療システム          (2) 家庭医療による震災復興</p>
受 講 上 の 注 意	<p>事前にテキスト(参考図書)を読んでおくことが望ましい。</p>
使 用 教 材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義レジュメ</li> <li>・テキスト 葛西龍樹著『医療大転換-日本のプライマリ・ケア革命-』(筑摩書房・ちくま新書、2013年)</li> </ul>
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	なし